ONKYO

取扱説明書

SW-5A

POWERED SUPERWOOFER

お買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られるところに保証書、オンキヨーサービス網一覧表とともに大切に保管してください。



目次

	ページ		ページ
安全にご使用いただくために	2-3	外部機器との接続のしかた	6
特長	4	電源を入れる	7
各部の名称とはたらき	4	故障？と思ったら	7
開梱時のご注意	5	アフターサービスについて	7
取り扱い上の注意	5	主な定格	裏表紙

安全にご使用いただくために

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

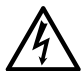


この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

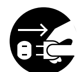
絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



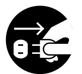
⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。



■ 故障したままの使用はしない

電源プラグをコンセントから抜いてください

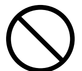
●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電、アンプの故障の原因となります。すぐにアンプの電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理を依頼してください。

■ 改造しない



●本機を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となります。

■ 水のかかるところに置かない

●風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●本機は屋内専用に設計されています。濡らさないようにご注意ください。内部に水が入ると故障や火災・感電の原因となります。

■ 水の入った容器を置かない



●本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

■ 中に物を入れない




電源プラグをコンセントから抜いてください

●万一、機器の内部に異物が入った場合は、すぐにアンプの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。

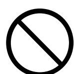
■ 水や異物が入ったら



●本機の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

⚠注意

■ 電源アダプターについての注意



- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。
- 旅行などで長期間、本機器をご使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源コードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。必ず、プラグを持って抜いてください。

■ 設置上の注意



- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続コード類をはずしてから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となります。
- 移動させる場合は、電源スイッチを切り、接続コード類をはずしてから行ってください。落下や転倒など思わぬ事故の原因となります。
- 接続コード類の配線に注意してください。接続コード類を足に引っかけると転倒したり、スピーカーが倒れて危険です。

■ 次のような場所に置かない



- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■ 接続について



- 本機を他のオーディオ機器やテレビ等の機器と接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。

■ 使用上の注意



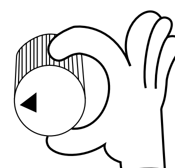
- 電源を入れる前には音量(ボリューム)を最小にしてください。過大入力でスピーカーが破損したり、突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- 音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



- 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカー等が発熱し、火災の原因となることがあります。
- スピーカーの上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

♪音のエチケット

楽しい音楽も、時間と場所によっては気になるものです。隣近所への配慮を十分しましょう。
特に静かな夜間には、窓を閉めたりしてご使用になるのも一つの方法です。
お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。



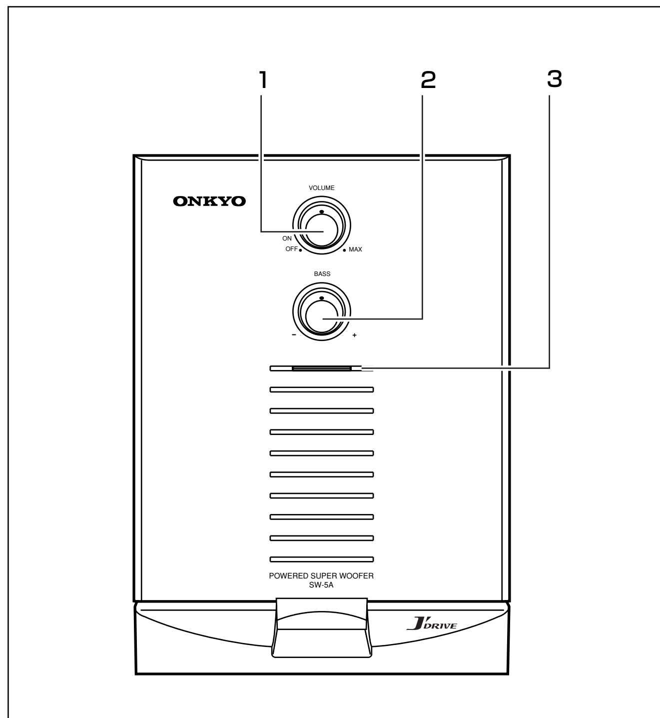
特長

■ 本機は、新再生方式 J'DRIVE ™を採用し、コンパクトなサイズから想像できないほど低域をリアルに再生するアンプ内蔵スーパーウーファーです。

■ お手持ちのアンプ内蔵スピーカーシステムに本機を加えるだけで、迫力ある低音を手軽に実現することができます。また、専用の接続端子が設けられている弊社製アンプ内蔵スピーカーシステムＧＸシリーズとは、ＲＣＡモノラルピンケーブル１本で接続することができ、手軽に本機の性能を十分引き出すことができます。

各部の名称と働き

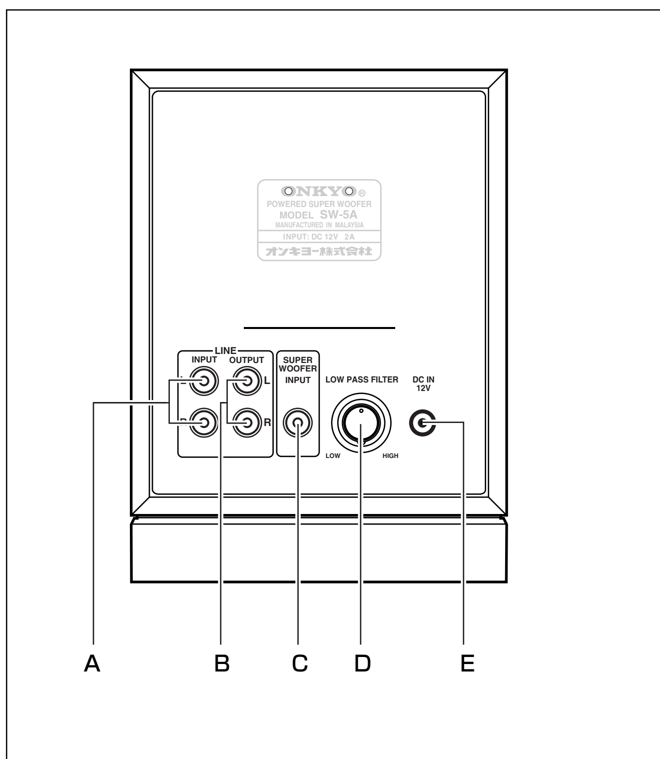
■ 前面パネル



前面パネル

1. **電源・ボリューム調整ツマミ(OFF・VOLUME)**
   電源とボリュームを兼用しています。本機および接続されたアンプ内蔵スピーカーの音量レベルがともに変化します。ツマミを時計方向にまわすと電源が入り、徐々に音量レベルが大きくなります。
2. **低域音量調整ツマミ(BASS)**
   本機の再生音量を調整するツマミです。本機の音量のみ変化します。
3. **パワーインジケーター**
   電源･ボリューム調整ツマミを時計方向にまわし電源が入ると点灯します。逆にまわすと電源が切れます。

■ 背面パネル



背面パネル

A. **信号入力端子(RCA ピンタイプ INPUT)**
   本機にパソコン等から信号を入力するための端子です。RCA ピンジャックの入力端子です。

B. **信号出力端子(RCA ピンタイプ OUTPUT)**
   本機からアンプ内蔵スピーカー等へ信号を出力するための端子です。RCA ピンジャックの出力端子です。

C. **スーパーウーファー入力端子**
   (RCA ピンタイプ INPUT、モノラル)
   弊社製アンプ内蔵スピーカーシステム GX シリーズなどスーパーウーファーもしくはサブウーファー専用出力端子を持っている機種と本機を接続するための端子です。

D. **ローパスフィルター調整ツマミ**
   高域をカットする周波数を変えるツマミです。組み合わせるアンプ内蔵スピーカーの再生周波数範囲に合わせて、LOW から HIGH まで連続的に可変します。

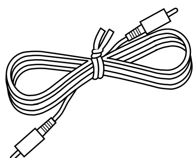
E. **電源アダプター接続端子(DC IN)**
   本機に電源を供給するために電源アダプターを接続するための端子です。

開梱時のご注意

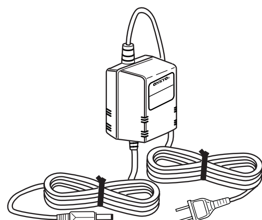
カートンケースとパッキング類は、修理および交換時の輸送用として使用する場合のために処分せずに保管しておくことをおすすめします。もし、開梱時に損傷などが発見された場合や内容物が不足しているときは、そのままの状態を保ち、ただちにお買いあげになった販売店までご連絡ください。そのままではご使用にならないでください。

ご使用の前に次の付属品がそろっていることをお確かめください。（　）内の数字は数量を表しています。

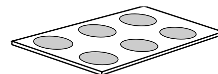
- **接続コード(1)**
  RCA モノラルピンコード
  (1.5m)



- **電源アダプター(1)**



- **スペーサー(6)**



- **保証書・愛用者カード(1)**
- **取扱説明書(本書 1)**
- **オンキョーサービス網一覧表(1)**

ご注意

本機に付属されている専用電源アダプター以外は絶対に接続しないでください。故障の原因となります。付属されている専用の電源アダプター以外のものを使用されたことにより本機が故障した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

取り扱い上の注意

■ 設置について

- 本機のキャビネットは木工製品ですので、温度や湿度の極端に高いところや低いところは好ましくありません。直射日光の当たる所や冷暖房器具の近く、浴室や台所の近くなど、湿気の多いところは避けてください。また、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気の当たるような場所に置かないでください。故障の原因となることがあります。
- 本機に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。スピーカー本体だけでなく、本機に内蔵のアンプや接続しているアンプが故障する原因となります。
- 振動や傾斜のないしっかりとしたところにおいてください。
- 本機は特殊な再生方式を採用しており、固い床に設置した際に最大の性能が発揮されるように設計してあります。本機と床の間には敷物等を敷かず、直接床に設置されることをおすすめします。その際は付属のスペーサーをご使用ください。
- 本機は立てた状態で使用されるように設計されておりますので、寝かせたり、傾けたりしないでください。
- 本機は通常のご使用には十分耐えられますが、次のような特殊な信号が加えられますと、過大電流による焼損断線事故の恐れがありますので、ご注意ください。
  1. オーディオチェック用ＣＤなどの特殊な信号音
  2. ピンコードなど、接続端子の抜き差し時のショック音（抜き差し時は必ず本機の電源を切ってから行ってください。）
  3. マイク使用時のハウリング
  4. カラオケ等で使用した際の過大な音声入力
- スピーカーシステムと設置場所との間は面接触より点接触のほうが一般的によい結果が得られます。またガタツキがあると質の良い低音が得られなくなりますので付属のスペーサーを使ってガタツキがなくなるようにしてください。
- テレビやパソコンモニターの横に本機をおいてご使用になる際、ご使用のテレビやパソコンモニターより発する雑音を本機が拾うことがあります。その場合、本機をテレビやパソコンモニターなどから少しはなしてご使用ください。何カ所が設置位置を変えてみて最も雑音が小さくなる位置でご使用ください。上記の対策を講じても雑音が収まらない場合は、お使いのパソコンなどの接続機器や電源コンセントからの雑音の進入が考えられますのでそれらを再度点検ください。
- 本機には付属されている専用の電源アダプター以外には絶対に使用しないでください。故障の原因となります。
- 旅行等の理由により長時間本機をご使用にならない場合は、安全のため必ず電源プラグを壁コンセントから抜いておくようにしてください。
- 接続する機器により出力の大きさが異なるため、本機のボリュームを最大位置にしても極端に音量が小さい場合があります。その際、ポータブルCDプレーヤーなどボリュームがついている機器の場合は、プレーヤー側のボリュームをあげて、適正な入力が本機に入るようにしてください。

ご注意

低域を極端にブースト（増強）したり、低域が異常に強調された特殊なソースを再生した場合、本来の信号音以外に異常な音が発生する場合があります。これは、故障ではありませんが、このような状態で長時間ご使用になると、スピーカーユニット破損の原因となりますので、音量を下げてご使用ください。

■ セットのお手入れについて

キャビネットは、時々シリコンクロスまたは、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは中性洗剤を薄めた液に、柔らかい布を浸し、固くしぼって汚れをふきとったあと乾いた布で仕上げをしてください。

固い布や、シンナー、アルコールなど揮発性のものなのでふきますと傷がついたり、文字が消えたり、変色したりすることがありますから、ご使用にならないでください。化学ぞうきんなどをおつかいになる場合は、それに添付の注意書きなどをお読みください。

■ 防磁設計について

パソコンやテレビと組み合わせる場合、一般にパソコンやカラーテレビのモニターに使用されているブラウン管は、地磁気の影響さえ受けるほどのデリケートなものですので、ふつうのスピーカーシステムを近づけて使用すると、画面に色むらやひずみが発生します。本機は、(社)日本電子機械工業会(EIAJ)の技術基準に適合した防磁設計を施していますので、パソコンモニターなどとの近接使用が可能となっています。ただし、設置の仕方によっては色むらが生じる場合があります。その場合は一度パソコンモニターなどの電源を切り、15 ～ 30分後に再びスイッチを入れてください。パソコンモニターなどの自己消磁機能によって画面への影響が改善されます。その後も色むらが残る場合にはスピーカーをパソコンモニターなどから少しはなしてご使用ください。又近くに磁石など磁気を発生するものが置かれていますと、本機との相互作用によってパソコンモニターなどに色むらが発生する場合がありますのでご注意ください。

外部機器との接続のしかた

ご注意

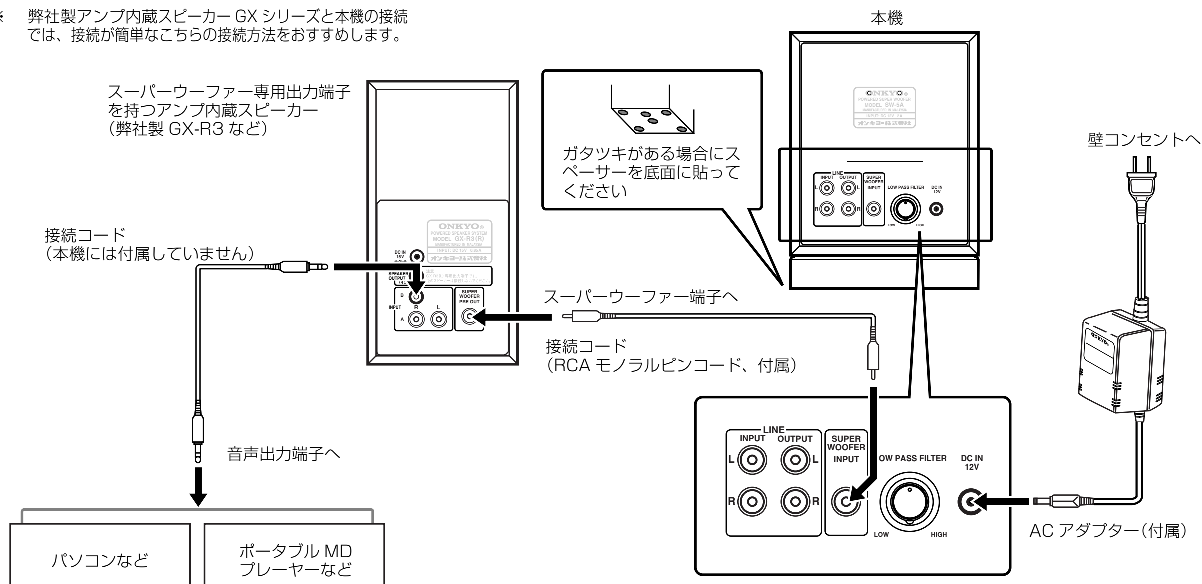
- すべての接続が終わるまでは、電源コードをコンセントに差し込まないようにしてください。
- 電源コードをコンセントに差し込む前に、必ずボリュームツマミは反時計方向に回して最小の位置にしておいてください。
- 旅行等の理由により長期間本機をご使用にならない場合は、安全のために必ず電源プラグを壁コンセントから抜いておくようにしてください。

ヒント

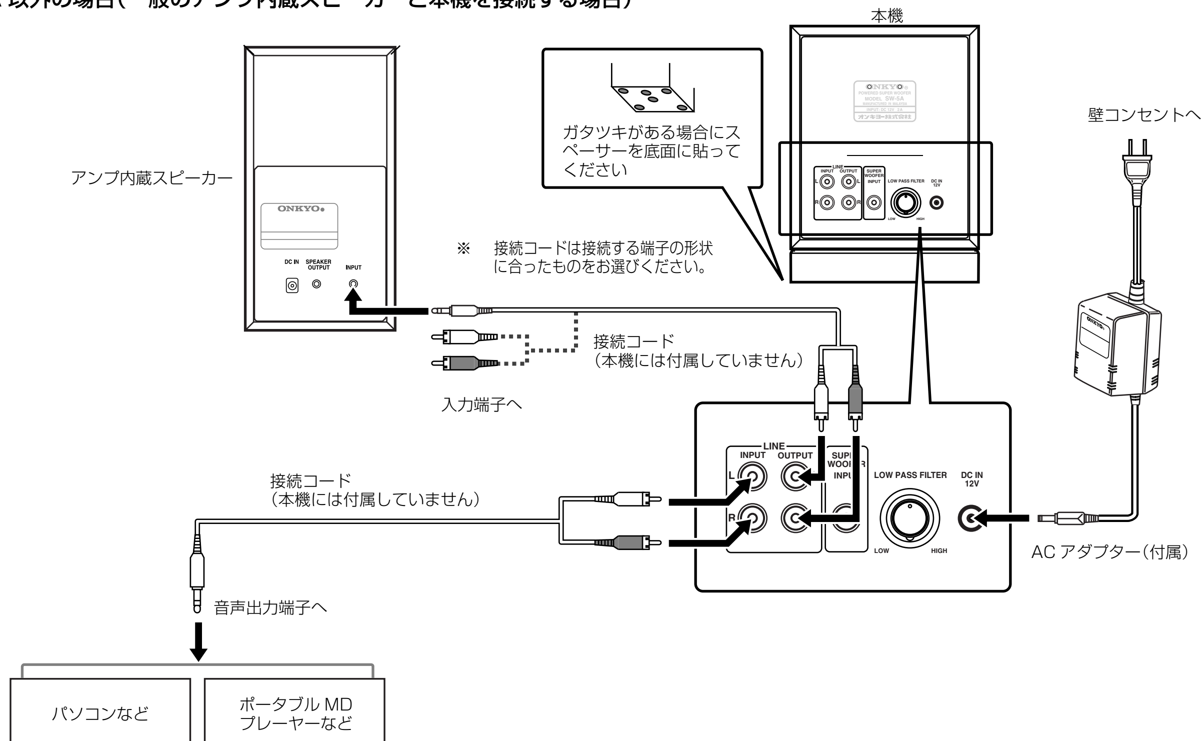
- 接続する機器により出力の大きさが異なるため、本機のボリュームを最大位置にしても極端に音量が小さい場合があります。その際、ポータブルプレーヤーなどボリュームがついている機器の場合は、プレーヤー側のボリュームをあげて、適正な入力が本機に入るようにしてください。また、入力側にコンピューター等を接続する場合は、コンピューター側から出力される音量を上げることで適正な入力が本機に入るようにしてください。
- 接続する機器の出力端子の形状に合わせて、市販の接続コードを別途お買求めください。

■ 接続方法

A.　スーパーウーファー専用出力端子を持つアンプ内蔵スピーカーと本機を接続する場合



B.　A 以外の場合（一般のアンプ内蔵スピーカーと本機を接続する場合）



電源を入れる

すべての接続が完了してから、電源アダプターのプラグをコンセントに接続してください。

1. 電源アダプターをつなぐ

電源アダプターのプラグをコンセントに差し込みます。

2. 電源を入れる

右チャンネルスピーカーのボリュームツマミを時計方向にまわしてください。前面のパワーインジケーターが点灯します。

故障？と思ったら

本機が正常に動作しないときは、この表を参考にしてお調べください。これらの処置をしても直らないときは、電源プラグをコンセントから抜いて、「お名前」「おところ」「電話番号」「セット型名SW-5A」「故障状況」をできるだけ詳しくお買いあげいただいたお店、または当社サービスステーションまでご持参ください。

症　状	原　因	処　置
電源が入らない。	• 電源プラグの差し込みが不完全。 • 電源アダプターの接続端子の差し込みが不完全。	• 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。（6 ページ） • 電源アダプターのプラグを本体にしっかり差し込んでください。（6 ページ）
スーパーウーファーから音が出ない。	• スーパーウーファーの電源が入っていない。 • ピンコードが抜けている。	• スーパーウーファーの電源を入れてください。 • ピンコードをしっかり差し込んでください。（6 ページ）
スーパーウーファーの音が小さい。	• スーパーウーファーの電源・ボリューム調整ツマミもしくは低域音量調整ツマミの位置が不適当。 • ソースに低音が入っていない。	• スーパーウーファーの電源・ボリューム調整ツマミもしくは低域音量調整ツマミを適当な位置まで上げてください。（4 ページ） • 低音の入ったソースでお楽しみください。
本機に接続されるアンプ内蔵スピーカーから音が出ない。	本機に接続されるアンプ内蔵スピーカーに関して以下の原因が考えられます。 • ボリューム位置が最小になっている。 • 入力ピンコードがはずれている。 • 出力ピンコードがはずれている。	• 適当な位置まで上げてください。（4 ページ） • 入力ピンコードを正しく接続してください。（6 ページ） • 出力ピンコードを正しく接続してください。（6 ページ）
本機に接続されるアンプ内蔵スピーカーの音が小さい。	本機に接続されるアンプ内蔵スピーカーに関して以下の原因が考えられます。 • ボリューム位置が不適切。	• 適当な位置まで上げてください。（4 ページ）
ブーンというハム音がする。	• ピンコードの差し込みが不完全。 • 外部のリーケージフラックス（テレビ等からの誘導雑音）	• ピンコードをしっかり差し込んでください。 • 雑音源より離してください。

アフターサービスについて

1. この商品には、保証書兼ユーザー登録ハガキを別途添付しています。登録ハガキ側は所定事項を記入いただき保証書側を切り離してご送付ください。また、保証書側は、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
2. 保証期間はお買いあげ日より１年間です。万一、故障や異常が生じたときは商品と保証書をご持参ご提示のうえ、オンキヨーサービスステーションにご依頼ください。その他詳細は保証書をご覧ください。
3. 保証期間経過後の修理についてはオンキヨーサービスステーションにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理致します。
4. 本機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点がありましたら、オンキヨーサービスセンターにお問い合わせください。

ご購入された時にご記入ください。

サービスを依頼されるときなどに、お役に立ちます。

ご購入年月日　：　　　　年　　　月　　　日

ご購入店名　：

Tel.　　　（　　　）

メモ：

主な定格

形　　　式	：	アンプ内蔵スピーカー
再生周波数範囲	：	40 Hz ～ 350 Hz
クロスオーバー周波数	：	90 ～ 170 Hz（可変）
最　大　出　力	：	15 W（EIAJ、4Ω）
入力インピーダンス	：	18kΩ以上（LINE）
		10kΩ以上（Superwoofer）
入力感度（VOL,MAX時）	：	40mV（LINE L/R入力時）
		80mV（LINE 片ch入力時）
		40mV（Superwoofer）
使用スピーカー	：	10cmウーファー1本
電　　　源*	：	AC 100V (60/50Hz)
消　費　電　力*	：	17.5 W
外形寸法（W×H×D）	：	124 x 170 x 224（mm）
質　　　量	：	2kg
そ　の　他	：	防磁設計（EIAJ）

*印は、専用電源アダプター（AD-009AD012J）使用時

※定格および外観は、性能改善のため予告なく変更することがあります。

本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

ONKYO®

オンキヨー株式会社

本社　大阪府寝屋川市日新町2ー1　〒572-8540

アフターサービスのお問い合わせ先：

サービス網一覧表記載の最寄りのサービスステーションへお申し出ください。

●東京サービスセンター　☎ 03(3861)8121　●大阪サービスセンター　☎ 06(6576)7620

ONKYO HOMEPAGE
http://www.onkyo.co.jp/
http://mmc.onkyo.co.jp/

CAT-SW5AIM

D0008-1